



平成22年5月11日

各位

上場会社名 ホシザキ電機株式会社  
 代表者 代表取締役社長 坂本 精志  
 (コード番号 6465)  
 問合せ先責任者 常務取締役 本郷 正己  
 (TEL 0562-96-1320)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年2月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年12月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	76,000	4,100	4,000	2,000	27.76
今回発表予想(B)	81,600	5,600	5,600	3,500	48.58
増減額(B-A)	5,600	1,500	1,600	1,500	
増減率(%)	7.4	36.6	40.0	75.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年12月期第2四半期)	80,839	4,642	5,658	2,632	36.54

平成22年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	152,000	7,600	7,800	3,900	54.13
今回発表予想(B)	160,000	9,000	9,300	5,800	80.50
増減額(B-A)	8,000	1,400	1,500	1,900	
増減率(%)	5.3	18.4	19.2	48.7	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	160,291	8,738	9,455	4,896	67.96

平成22年12月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,000	2,300	2,900	1,700	23.59
今回発表予想(B)	27,300	2,900	3,100	1,900	26.37
増減額(B-A)	2,300	600	200	200	
増減率(%)	9.2	26.1	6.9	11.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年12月期第2四半期)	25,972	2,165	3,872	2,346	32.57

平成22年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,000	4,200	5,200	3,200	44.41
今回発表予想(B)	53,000	4,700	5,400	3,400	47.19
増減額(B-A)	3,000	500	200	200	
増減率(%)	6.0	11.9	3.8	6.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	52,189	4,026	5,693	3,860	53.58

修正の理由

第2四半期累計業績期間及び通期業績予想数値の修正

当連結会計年度第2四半期以降における、国内、海外の市場環境は、依然として先行きが不透明な状況であることに変わりはなく、当社にとっても楽観視を許さない市場環境が継続すると思われまます。具体的には、国内におきまして、前期の大幅な設備投資抑制を受けた一部顧客における設備投資の再開に加えて、自治体からの受注が好調であったものの、外食

産業を取り巻く環境は依然厳しく、出店及び設備投資は本格的な回復に至っておりません。また、第2四半期以降、当社の主要原材料が値上げ傾向であることも懸念事項であります。一方、海外におきましては、米国において段階的な需要の回復が見られつつも、欧州の一部エリアの回復が遅れている中、ギリシャ発の金融不安の影響拡大が懸念事項であります。しかしながら、国内、海外において、これまで継続して取組んできました、主力製品の拡販、新規顧客の開拓、保守・サービスの強化、適正な販売価格の維持、原価低減並びに販売費及び一般管理費の削減を継続することで、販売数量の増大に加えて、利益の確保に努めてまいります。

なお、前回発表予想では、業績見通しの前提となる為替レートにつきましては、1米ドル＝88円と想定しておりましたが、今回修正予想においては、1米ドル＝90円へ修正いたしております。

これに伴い、第2四半期累計業績期間及び通期の連結業績予想及び個別業績予想を修正いたします。

第2四半期累計期間の連結業績予想は、売上高81,600百万円、営業利益 5,600百万円、経常利益 5,600百万円、当期純利益 3,500百万円、個別業績予想は、売上高27,300百万円、営業利益 2,900百万円、経常利益 3,100百万円、当期純利益 1,900百万円に上方修正いたします。

通期の連結業績予想は、売上高160,000百万円、営業利益 9,000百万円、経常利益 9,300百万円、当期純利益 5,800百万円、個別業績予想は、売上高53,000百万円、営業利益 4,700百万円、経常利益 5,400百万円、当期純利益 3,400百万円に上方修正いたします。

(注記)

前述の業績見通し等に記載されている各数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断する一定の前提及び仮定に基づき算定しております。内在する仮定及び状況の変化等により、実績の業績等が見通しの数値と異なることが有りますことをご承知おき下さい。

以上